

令和3年度 第12回 地方独立行政法人長崎市立病院機構 理事会

【議事抄録】

1 日 時 令和3年10月14日（木）13時30分から15時30分

2 場 所 長崎みなとメディカルセンター 醫聖ホール

3 出席者 11名（欠席：調副理事長）

○理事会組織構成役員出席者数 8名

片峰理事長、門田副理事長、荒木理事、

草野理事、原理事（リモート）、福崎理事、三藤理事、森理事

○監事 2名

白石監事、有田監事

○廣瀬経営戦略アドバイザー

4 議事1 令和3年度 第11回理事会議事録の確定

9月22日に開催した令和3年度第11回理事会の議事録について、事務局案に対して特に異議なく承認され、確定した。

5 議事2 報告審議

（1）施設基準届出事項における報告並びに適切な保険診療状況報告

担当課長より、資料に基づき、施設基準届出および適切な保険診療状況について報告が行われた。施設基準について、本年度は5件の新規届出を行った。引き続き、取得に向けては病院全体で取り組む必要がある。適切な保険診療状況について、DPCにおける救急医療係数が全国平均に比して低かったため見直しを行った。今後も算定などについての勉強会を継続していくことが報告された。

（2）ハラスメント対策について

担当理事より、資料に基づき、ハラスメント対策の取り組みについて報告が行われた。ハラスメント委員会、相談室、監視対策室を設置し、ハラスメント防止のための啓発や研修を行うとともに、事案に対処している現状。今年10月より職員のための健康相談専任担当者も配置した。

（3）PFI事業について

担当課長より、資料に基づき、PFI事業についての説明が行われた。当院は、PFIにより、設計、建設、その後の施設維持管理、運営の全般を長期一括契約しており、契約

期間は令和 12 年度まで。期間中の維持管理について、PFI 事業者のパフォーマンスを最大限引き出すため、モニタリングをしっかりと行っていきたい。

議長は、以上をもって本日の議案の審議を全て終了した旨を述べ、閉会を宣した。